

第112回長崎大学経営協議会（書面会議）議事要録

1 日 時 令和2年4月17日（金）～4月23日（木）

2 議 事

(1) 令和2年度資金繰計画（案）及び令和2年度余裕金運用計画（案）について

令和2年度資金繰計画（案）及び余裕金（資金繰計画に基づく支払いのために確保しておくことが必要な資金以外の資金）の運用計画（案）について、長崎大学資金管理規程第4条、長崎大学資金運用細則第11条に基づき、資料2により提案があり、書面により審議した結果、議長を除き、「承認」20名の回答を得たため、原案どおり了承された。なお、委員から、以下のような意見があった。

- ・ コロナショックで世界経済、日本経済の先行きが読めなくなったことに伴い、企業の想定外の倒産が有り得るため、資産運用は、大きな利回りを追求せず目減りしなければよいという考えで慎重に行うべきである。
- ・ 当分の間、日本でもコロナウイルス感染拡大による大きな経済的な打撃が予想されているため、余裕資金の運用は慎重を期して欲しい。特に、投資先・預金先の分散、信用リスク、為替リスク及び企業や銀行の格付けの推移等の注意深い検討をお願いしたい。

3 報告事項

(1) 令和元年度 余裕金の運用実績について

令和元年度余裕金の運用実績について、資料3により報告があった。

(2) 新型コロナウイルス感染症への本学の対応について

新型コロナウイルス感染症への長崎大学の対応について、資料4により報告があった。

(3) 国立大学法人ガバナンス・コードについて

国立大学法人ガバナンス・コードが令和2年3月30日に公表されたことについて、資料5により報告があった。

(4) 令和2年度入学者選抜について

令和2年度入学者選抜の状況、特に一般入試の志願者動向や広報等の取組みについて、資料6により報告があった。

(5) 最近の大学の主な動きについて

令和2年3月から令和2年4月10日までの長崎大学の主な動きについて、資料7により報告があった。

（以上）